

会議等結果報告書			
会議区分	会議・打合せ・協議	文書番号	260
		決裁期日	令和2年11月10日
名称	第3回上富良野町協働のまちづくり推進委員会		
日時	令和2年11月9日（月） 18時30分～19時00分		
場所	役場3階 第2会議室		
出席者	協働のまちづくり推進委員9人（別紙名簿のとおり） 事務局：町民生活課 星野課長、自治推進班 新井主幹 合計11人		

### ◎ 会長あいさつ

コロナ禍でたいへん厳しい状況の中であり、委員皆様においても、感染症対策をとられた中で生活をしていることとは思うが、今後も感染対策を生活のリズムの一つとして感染対策に努めましょう。

### 【進行：前田会長】

#### 1 議題

##### （1）協働のまちづくり推進補助金について

事務局（新井主幹）より資料1に基づき説明。

##### 【事務局案】

- ・事業実施のための費用の事業期間を撤廃し、補助率を6年目以降30%に変更

柴田委員：この対象は、住民会のみか。住民会以外も含まれるのか。

新井主幹：両方で考えている。

柴田委員：この補助金を作った当初は、補助期間以後は自主自立して協働のまちづくりを進めてもらうように考えていたはずだが。

新井主幹：この補助金ができてから3年経過したが、住民会以外でこの補助金を利用している団体はたいへん少ない状況である。補助を拡充することで、少しでも多くの団体に協働のまちづくりの活動を行ってほしいと思っている。

前田会長：事務局案を認め、予算措置が行われるよう進めてもらいたい。

##### （2）協働のまちづくり基本指針について

事務局（新井主幹）より資料2に基づき説明。

##### 【事務局案】

- ・協働の事例の見直しで、8事業が修正、2事業が追加、3事業が活動されていないことから削除、自主防災組織は全25住民会で活動されていることから、個別記載していた3事業を1

事業にまとめる。また、ボランティア活動団体については、ボランティアセンター（社会福祉協議会）からの新しい名簿に更新する。

前田会長：意見はないようなので、事務局案のとおり修正するものとする。

### （３）協働のまちづくりのクイズについて

事務局（新井主幹）より資料３－１～２に基づき説明。

#### 【事務局案】

・広報12/25号、2/10号、3/10号の3回、基本町に関する内容でクロスワールドパズルの形で、行う。抽選で10名の正解者へ、観光協会のらべとんボールペンを景品として配布する。クイズタイトルについて意見をいただきたい。

森本委員：タイトルは、前田会長の案に従いたい。

前田会長：かみふクイズではどうだろうか。委員の皆様からの異議がないようなので、かみふクイズとする。

森本委員：ぜひ、3回以降も行ってほしい。例えば、小学生や中学生とターゲットを絞ったような形でも。

柴田委員：どのくらいの応募があったのか教えてほしい。

前田会長：4月以降の会議で応募結果を確認し、その結果で次を考えることとしたい。

### （４）協働のまちづくりパンフレットについて

事務局（新井主幹）より説明。前回会議で意見があった個所の修正。

前田会長：修正について異議はないようなので、これで完成とする。

柴田委員：作成した後のこのパンフについてPR予定は。

新井主幹：予定はしていない。

前田会長：良いものが完成したので、協働のまちづくりに興味のある方々に使ってもらえるように、事務局でPRについて検討してもらいたい。

#### 次回会議について

下記①②③の理由から、今年度の会議は今回で最後とする。ただし、各委員で協議したい事項があれば、事務局まで連絡してもらい、都度開催することとする。

①例年は、4・5回目の会議でまちづくりフォーラムについて協議しているが、今年度は中止することとしたため

②協議事項がすべて終了したため

③委員が協議したい事項が無いため

【会議録は決裁終了後、行政ホームページで公開】